

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月31日

2次評価日（課長等） 31年3月31日

1 事業名	まち・ひと・しごと創生推進事業			コード	161102
2 担当部課	部等	企画政策部	課等	企画課	作成者 宮坂 征憲
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて		
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	市民総参加のまちづくり
		予算科目	まち・ひと・しごと創生推進費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	まち・ひと・しごと創生法		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	人口減少を克服する地方創生のための計画である「岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組状況について検証を行い、必要に応じて見直しを図る。		
目的	対象者	職員	
	意図	岡谷市の創生の実現に向け、各種事業の効果検証を通じてPDCAサイクルを確立する。	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>●アクションプランの策定 総合戦略の推進により岡谷市の創生を図るため、各施策における重要業績評価指標(KPI)の進捗状況などを踏まえるなかで、戦略の方向性に沿った事業を「戦略展開のためのアクションプラン」として策定した。 ・平成30年度 戦略展開のためのアクションプラン 230事業</p> <p>●「第2次岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定 岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略を包含する「第5次岡谷市総合計画」を策定し、前期基本計画を第二次岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略として位置づけた。</p> <p>●岡谷市基本構想審議会の開催 総合戦略において、基本戦略ごとに設定した戦略目標や、施策ごとに設定した重要業績評価指標(KPI)に基づく効果検証について、妥当性と客観性を担保するため、検証結果の報告を行い意見や提言などの聴取を行った。 ・開催回数 1回 ・出席委員 委員20名中 9名</p>		
前年度の課題への対応	平成30年3月に公表された平成27年国勢調査結果に基づく将来推計人口を踏まえ、更なる岡谷市の創生に向けて指針となる新たな総合戦略を、第5次岡谷市総合計画と一体的に策定することができた。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	63,341	31,975	18,100	0	
経常経費	63,341	31,975	18,100	0	
臨時的経費					
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	5,600,000	5,600,000	5,600,000	0	
正規職員の人数(人)	0.70	0.70	0.70	0.00	
③ 合計コスト(①+②)	5,663,341	5,631,975	5,618,100	0	
前年度比		99.4%	99.8%	0.0%	
財源	5,663,341	5,631,975	5,618,100	0	
一般財源	5,663,341	5,631,975	5,618,100	0	
内訳	0	0	0	0	
特定財源	0	0	0	0	
* 特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明	なし				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
なし	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	-

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 総合戦略の推進により、平成27年度以降、社会動態の減少幅は縮小傾向にあったが、直近では再び拡大傾向に転じているほか、出生数の減少に歯止めが掛からないなど、人口減少が続いている。
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略を包含する第5次岡谷市総合計画(前期基本計画)に基づく各種事業を効率的かつ効果的に実施し、引き続き岡谷市の創生に努める。 ・なかでも、人口減少に歯止めをかけるため、現役世代の転出抑制と転入促進に向けて、移住・定住に積極的に取り組む。
改善方法	
改善開始時期	平成31年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	
----------	--------	--	--